

全国修学旅行研究協会 創立60周年で大会



5氏によるシンポジウム

全国修学旅行研究協会(全修協、岩瀬正司理事長)は7月28日、東京のホテルグランドヒル市ヶ谷で創立60周年記念式典と研究大会(文部科学省、観光庁、近畿日本ツーリスト協定旅館ホテル連盟、日本旅行業協会、観光経済新聞社など後援)を開いた。関係者200人以上が参加した。

協会は修学旅行の安全性確保などを狙いに1957年創立。1957年に財団法人として設立が許可され、今年で60年を迎えた。式典では岩瀬理事長が協会設立の意義を改めて強調したほか、

引き継ぎを行った研究大会では「修学旅行の過去・現在・未来」をテーマに、今年で34回目を迎えた研究大会は、「感性をくぐむ修学旅行」「学びの集大成を図る修学旅行」「修学旅行の過去・現在・未来」をテーマに実施。第一部のシンポジウムでは、元文部省主任視学官の田中元二氏、日本旅行業協会の越智

田中氏は「修学旅行は、子どもたちの心を開き、社会性を養うための重要な活動である」と述べ、

「修学旅行は、子どもたちの心を開き、社会性を養うための重要な活動である」と述べ、

「修学旅行は、子どもたちの心を開き、社会性を養うための重要な活動である」と述べ、

「修学旅行は、子どもたちの心を開き、社会性を養うための重要な活動である」と述べ、

「修学旅行は、子どもたちの心を開き、社会性を養うための重要な活動である」と述べ、

「修学旅行は、子どもたちの心を開き、社会性を養うための重要な活動である」と述べ、

「修学旅行は、子どもたちの心を開き、社会性を養うための重要な活動である」と述べ、

「修学旅行は、子どもたちの心を開き、社会性を養うための重要な活動である」と述べ、

「修学旅行は、子どもたちの心を開き、社会性を養うための重要な活動である」と述べ、

「修学旅行は、子どもたちの心を開き、社会性を養うための重要な活動である」と述べ、

「修学旅行は、子どもたちの心を開き、社会性を養うための重要な活動である」と述べ、

「修学旅行は、子どもたちの心を開き、社会性を養うための重要な活動である」と述べ、

「修学旅行は、子どもたちの心を開き、社会性を養うための重要な活動である」と述べ、

「修学旅行は、子どもたちの心を開き、社会性を養うための重要な活動である」と述べ、

「修学旅行は、子どもたちの心を開き、社会性を養うための重要な活動である」と述べ、

「修学旅行は、子どもたちの心を開き、社会性を養うための重要な活動である」と述べ、

「修学旅行は、子どもたちの心を開き、社会性を養うための重要な活動である」と述べ、

「修学旅行は、子どもたちの心を開き、社会性を養うための重要な活動である」と述べ、

「修学旅行は、子どもたちの心を開き、社会性を養うための重要な活動である」と述べ、

「修学旅行は、子どもたちの心を開き、社会性を養うための重要な活動である」と述べ、

「修学旅行は、子どもたちの心を開き、社会性を養うための重要な活動である」と述べ、

「修学旅行は、子どもたちの心を開き、社会性を養うための重要な活動である」と述べ、

「修学旅行は、子どもたちの心を開き、社会性を養うための重要な活動である」と述べ、

「修学旅行は、子どもたちの心を開き、社会性を養うための重要な活動である」と述べ、

「修学旅行は、子どもたちの心を開き、社会性を養うための重要な活動である」と述べ、

「修学旅行は、子どもたちの心を開き、社会性を養うための重要な活動である」と述べ、

「修学旅行は、子どもたちの心を開き、社会性を養うための重要な活動である」と述べ、

日本修学旅行協会 教育旅行シンポジウム

日本修学旅行協会(日修協、竹内秀一理事長)は8月22日、「第13回教育旅行シンポジウム」を東京都墨田区の江戸東京博物館で開催した。

「新学習指導要領のもと教育旅行はどこに向かうか」を主題に、中学校、高等学校の学校長らによるパネルディスカッションなどを展開した。



パネルディスカッションの様子



竹内日修協理事長

地方自治体や小学校、中学校、高等学校、大学、観光業の関係者などが多数来場した。



柴氏



亀澤氏

「新学習指導要領」を主題に 学校長らのパネルディスカッション

田中氏が「今後の教育旅行の在り方について、新学習指導要領の実施をにされている。生徒の

「主体的・対話的で深い学び」を構想することが、学校に求められている。新学習指導要領について、田中氏は「生徒が主体的に学び、対話的に学び、深い学びを追求できるような環境を整えることが大切」と述べ、

「主体的・対話的で深い学び」を構想することが、学校に求められている。新学習指導要領について、田中氏は「生徒が主体的に学び、対話的に学び、深い学びを追求できるような環境を整えることが大切」と述べ、

「主体的・対話的で深い学び」を構想することが、学校に求められている。新学習指導要領について、田中氏は「生徒が主体的に学び、対話的に学び、深い学びを追求できるような環境を整えることが大切」と述べ、

「主体的・対話的で深い学び」を構想することが、学校に求められている。新学習指導要領について、田中氏は「生徒が主体的に学び、対話的に学び、深い学びを追求できるような環境を整えることが大切」と述べ、

「主体的・対話的で深い学び」を構想することが、学校に求められている。新学習指導要領について、田中氏は「生徒が主体的に学び、対話的に学び、深い学びを追求できるような環境を整えることが大切」と述べ、

「主体的・対話的で深い学び」を構想することが、学校に求められている。新学習指導要領について、田中氏は「生徒が主体的に学び、対話的に学び、深い学びを追求できるような環境を整えることが大切」と述べ、

「主体的・対話的で深い学び」を構想することが、学校に求められている。新学習指導要領について、田中氏は「生徒が主体的に学び、対話的に学び、深い学びを追求できるような環境を整えることが大切」と述べ、

「主体的・対話的で深い学び」を構想することが、学校に求められている。新学習指導要領について、田中氏は「生徒が主体的に学び、対話的に学び、深い学びを追求できるような環境を整えることが大切」と述べ、

「主体的・対話的で深い学び」を構想することが、学校に求められている。新学習指導要領について、田中氏は「生徒が主体的に学び、対話的に学び、深い学びを追求できるような環境を整えることが大切」と述べ、

「主体的・対話的で深い学び」を構想することが、学校に求められている。新学習指導要領について、田中氏は「生徒が主体的に学び、対話的に学び、深い学びを追求できるような環境を整えることが大切」と述べ、

「主体的・対話的で深い学び」を構想することが、学校に求められている。新学習指導要領について、田中氏は「生徒が主体的に学び、対話的に学び、深い学びを追求できるような環境を整えることが大切」と述べ、



青木氏



清水氏



石川氏

「修学旅行は、子どもたちの心を開き、社会性を養うための重要な活動である」と述べ、

観光立国実現は、地方(地域)から推進を 地域活性化を図る紙上座談会のご提案

DMO(観光地域マネジメント・マーケティング組織)が注目されているように、改めて地方(地域)の魅力を見つめ直し、観光のあり方を新しく創造する時代となっています。

観光経済新聞は長年、地域活性化座談会を通じて、地方(地域)の活性化に貢献してきました。

紙上座談会の開催を通じて地方(地域)にふさわしい方向性を見出してください。

